

不登校防止のための早期対応

「登校をしぶる」、「朝なかなか起きてこない」といった様子が見られたら

家庭での対応

不登校を予防するには、休み始めてから数日の対応が大切です！
第1に健康状態を考えます。
次に、休みたい理由を聞き取り場合によっては登校を促し学校に相談してください。

学校での対応

家庭と一緒に良い手立てを考えます。
心配なことや困ったことなどを相談して下さい。

「長期化してきたら・・・」



青少年育成センターや子育て支援課などに相談してください。

スクールソーシャルワーカーやカウンセラー等も対応します。

不登校とは

「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状態（ただし、病気や経済的な理由による者を除く）にあり、年間欠席日数が30日以上」とされています。

【文科省の定義】